

# 下郷町立橋原小学校

# 学校だより No.38

# 令和2年12月23日

# 文責:校長 酒井 健

# 橋原 チャレンジ! 一歩前へ

## ◇2学期が終了。明日から冬休みです。

残暑が厳しい2学期始業式から83日間。長い2学期が本日で終了しました。様々な制限のあった行事や取組、そしてコロナ対策の中での日々の授業でしたが、子どもたちは、前をしっかりと向いて、心身ともに大きく成長しました。

今日の終業式では、次のようなお話を全校生にしました。

### ◇2学期を振り返って・・・

「8・9月 → コロナ感染対策 マスクが苦しい時もありましたね」  
「10月・11月 → みなさん一人一人のがんばりが輝いていました  
学習発表会 公開授業等」  
「12月 → 落ち着いて学習や生活に取り組みました  
伊勢さんのクリスマスプレゼントもありましたね」

コロナウイルス感染拡大防止のため、これまでとはまるで違う2学期となってしまいきました。そんな中でも、前を向いて、一歩一歩、進んでいくことができた皆さんでした。

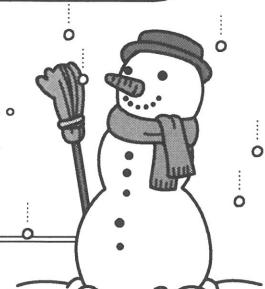
### ◇冬休みについて

期間は、令和2年12月24日（木）～令和3年1月7日（木） 15日間  
お願いしたいことは

- ① 規則正しく過ごし、かぜやインフルエンザにかかるない
- ② お手伝いをすすんでしよう
- ③ 事故ゼロで3学期をむかえよう
- ④ 冬休みでも、コロナウイルス感染対策にしっかりと取り組もう

### ◇最後に・・・

「88名の全校生の皆さん、3学期、皆さんのこんな姿を期待します。」  
明るい笑顔・真剣な目・思いやりのある心と言葉・元気はつらつないさつ



冬休み期間中、何かありましたら、速やかに担任までご連絡をお願いいたします。  
それでは、充実した冬休みをお過ごしください。  
どうぞよいお年をお迎えください。



### 校長のひとりごと

今、振り返ると、本当にあっという間の2学期であったと感じています。83日間の登校日がありましたが、その時、その時を思い出すと、83日間というのは、子どもたちにとって、貴重な一瞬・一瞬の連續でもありました。マスク着用、手洗い・うがい、アルコール消毒、ソーシャルディスタンス、3密回避、こまめな喚起・・・、これまでに経験したことのない「新しい学校生活」の中ではありましたが、私が一番うれしく感じたことは、誰一人感染しなかったこと、そして、この状況下で、子どもたちが前を向いて一歩一歩しっかりと生活をしていく「ひたむきに頑張る姿」を見取ることができたことであります。本当に、子どもたちって、すばらしいですね。それを支えてくださっていた保護者の皆様方、ありがとうございました。

世の中に目をやると、このコロナウイルス感染拡大は、歯止めがきかない状況であります。3学期になったら、来年度になったら・・・と考えると、マスクを外すことができるのは、もう少し先になりそうです。そのような状況ではありますが、学校として、子どもたちの安全・安心を第一に、これからも感染防止を徹底してまいります。

第2学期におきまして、保護者の皆様方のご協力、ご支援に心から感謝申し上げます。